

「ザイダー® CMシリーズ(低発塵型)」が「2015年“超”モノづくり部品大賞」で電気・電子部品賞を受賞

記者各位

当社(社長:杉森 務)が販売する高精細カメラモジュール用液晶性ポリマーコンパウンド「ザイダー® CMシリーズ(低発塵型)」(以下「CMシリーズ」)が、モノづくり日本会議^{※1}と日刊工業新聞社が主催する「2015年“超”モノづくり部品大賞」で電気・電子部品賞に選ばれましたので、お知らせいたします。

「“超”モノづくり部品大賞」は、わが国のモノづくりの強さを再認識し、産業・社会の発展に貢献することを目的として、「縁の下
の力持ち」的存在である部品・部材に焦点を当てた表彰制度です。

スーパーエンジニアリングプラスチック^{※2}の一種である「ザイダー®」は、耐熱性、難燃性、精密成形性、寸法安定性などの様々な特徴を有し、主に電気電子部品用材料として使用されております。

スマートフォンやタブレットPCなどに搭載されているカメラモジュールは、近年、高画素化が進んでおりますが、部品の組立工程や落下衝撃信頼性試験において、表面剥離による発塵が問題視されてきました。2013年にカメラモジュール向けグレードとして販売を開始した「CMシリーズ」は、当社独自の混練技術の採用により、低発塵化を実現するとともに、これまでの技術では難しかった精密成形性および寸法安定性の維持も可能となりました。

今後も当社は、JXグループが経営理念に掲げる行動指針「地球環境との調和」、「信頼の商品・サービス」のもと、お客様の多様なニーズに応えるべく、積極的に製品開発力、技術力の向上を図り、「ザイダー®」シリーズの販売を推進してまいります。

※1 モノづくり日本会議:持続可能なモノづくり社会の構築に向けて、全国から1,800社を超える企業が参加し設立された団体

※2 スーパーエンジニアリングプラスチック:主に工業用部品に使用され、エンジニアプラスチックの中でも特に耐熱性に優れている

< “超”モノづくり部品大賞概要 >

主 催 : モノづくり日本会議、日刊工業新聞社

後 援 : 経済産業省、日本商工会議所

対 象 : 機械、電気・電子、自動車、環境関連、健康・医療機器、生活関連

贈賞式 : 2015年10月13日(火) 於)ホテルグランドパレス(予定)

以上

● 別添資料

 「ザイダー® CMシリーズ」パンフレット(PDF:296.1 KB/2ページ)